



2007-2008 年度
国際ロータリー会長
ウィルフリッド J. ウィルキンソン

第 2690 地区ガバナー
森下 和郎

平田ロータリークラブ事務局
〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
Tel : 0853-63-3232 / Fax : 63-5365 / IP : 050-5204-5816
URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp
AM.900 ~ PM500 土・日曜・祝祭日休局

会長 / 田中 久雄 副会長 / 原 孝士
幹事 / 飯塚 大幸 会計 / 黒田 昌弘

例会プログラム

例会	卓話者	演題
9月27日	古代出雲歴史博物館 岡 宏三 様	「十六島海苔について」
10月4日	職場訪問例会	宍道湖自然館「ゴビウス」
10月11日	景山 道隆 様	「日本の太鼓」

出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正率
47	39	8 (2)	85.37 %	82.93 %

欠席者

大島卓爾 / 河原治子 / 高砂明弘 / 原 光荣 / 園山 繁 / 堀江卓男 (石倉正美 / 石原恵行)

MU

なし

次回例会受付当番

(10月11日) 吾郷道夫 / 黒田昌弘 / 木佐彰三

近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

赤文字 例会変更

月	松江南クラブ	水	大社クラブ 10/17 10/31
月	出雲中央クラブ 10/22	木	松江東クラブ 9/27
火	松江しんじ湖	金	出雲南クラブ 9/28
火	出雲クラブ 10/16		
水	松江クラブ		(第1・3水) 平田 RAC

会長挨拶

- ガバナー公式訪問大社・平田合同例会 -

9月13日 森下ガバナー、三村随行幹事を大社クラブの例会に迎え、当クラブも合同で公式訪問例会が開催された。

例会前にガバナーと会長幹事懇談会があり、次期会長・幹事も同席した。平田クラブの活動運営計画に基づいて進められ、ガバナーから要望も指摘もなく、終始和やかな会合であった。

CLPの早速の導入、楽しい例会の食事時間、週報の一新、季節のたよりは評価を戴いた。又、坪田愛華ちゃんの話題ではモンゴルの子供たちへの「地球の秘密」一万冊の寄贈の件、ロータリアン誌と日本の「友誌」、ローターネットワークのトップを飾った事、東京青山での「地球の競売人」と題し環境保全をテーマとしたミュージカルが感動を呼び劇場も超満員となり、また松江での凱旋公演も大成功と、愛華ちゃんが平田で眠っている事等にガバナーは深い関心を示された。

最後の話題の中で要望されたのが「会員増強」全国的にみても23%の減となっているとの事でした。そして、10月の地区大会への一層の参加を要望された。

目を細めた好々爺的ガバナーの印象であった。

幹事報告

1. 例会変更

出雲RC 10/16(火) 職場訪問例会
12:30 ~ 於) 出雲自動車学校
ビジター受付 11:30 ~ 12:30 ホテル武志山荘
大社RC 10/17(水) 職場訪問例会
12:30 ~ 於) (株) ワールド測量設計
10/31(水) 観月会

18:30 ~ 於) 日の出館
ビジター受付 11:30 ~ 12:30 事務局
出雲中央RC 10/22(金) 月見例会
18:30 ~ 於) 立久恵峡温泉 八光園
ビジター受付 11:30 ~ 12:30 出雲ロイヤルホテル内 事務局

2. ガバナー事務所より

第2グループ ガバナー補佐 圓道 紀三郎 様(米子東RC) 体調不良のため、宮本 守 様(米子東RC 直前会長) が代わってガバナー補佐の業務を遂行される旨、お知らせがありました。

3. ガバナー、地区R財団委員長、地区補助金委員長より

今年度の地区補助金申請は 10月1日をもって終了のお知らせがありました。

4. 地区大会実行委員長、チャリティーゴルフ実行委員長より

「地区大会記念チャリティーゴルフ大会」再度の募集がきております。ご希望の方は事務局まで。

スマイル

飯塚大 岡 宏三 様、ようこそお越しいただきました。お話 楽しみにしています。

スピーチ

「十六島海苔について」

古代出雲歴史博物館 学芸員 岡 宏三 様



十六島海苔について

古代出雲歴史博物館

岡 宏 三

1. 十六島海苔とは？

学術名：Porphyra pseudolinearis Ueda。加賀海苔ともいう。大きさは10-30cm、時に1m以上になる。"ウップルイ"は"十六島(うっぷるい)"の意味。北海道西岸、本州太平洋岸北部、日本海沿岸、朝鮮半島に分布。

2. 出雲国風土記

○天平5年(733)。縦縫郡条

およそ北海のあらゆるくざぐさのものは、秋鹿郡に説けるがごとし。ただし、紫菜(のり)は、縦縫郡尤も優れるなり。

紫菜嶋社 乃利斯社

3. 堤中納言物語

○平安後期~中世。「よしなしごと」

信濃梨、斑鳩山の枝栗、三方の郡の若狭椎、天の橋立の丹後和布、出雲の浦の甘海苔、三の橋の賀茂まがり、若江の郡のうち蕪と、野洲、栗太の近江餅、小松が本の伊賀乾瓜、掛田が峰の松の実、みちくの島のうべあけび、こやまの柑子橘。

4. 鈴鹿家記

○応永6年(1399)6月16日条

吸物 十六島

5. 包御料

○京都・下鴨神社の神饌。葵祭では「御菓子」と称する

御菓子十色

権子(かやの実)・勝栗・神馬草・吹上(餅を小さく切ったあられ)・和布・●(はぜ。食偏に散。玄米を煎ったもの)・海苔・紫苔・鶏冠海苔とさか・十六島海苔(代用三島海苔)

6. 出雲の風流

○寛永19年(1642)大蔵虎明本

出雲大社の神が、能が演じられると聞き見物に来る。そこへ海苔の精が現れ、海苔尽しの地謡と共に酒盛りする。

(地謡)「酒宴をなしてさまへにへ、へ、うたふは鶏のとさかのり、福はふくのり、衣裳は青海苔、足ふみはかたのり、肴はあまのり、茶のこはこぶのりと定めつゝ、明神はのり共引よせ給ひ、さらばとて、出雲ののりを引つれつゝ、帰らせ給へは、三番申樂見送り給ひ、へて、いさみをなしてぞ帰りける。

7. 倭漢三才図会

○正徳2年(1712)頃

按ずるに、この苔、雲州^{のり}十六島より出る。故に名附く。海中の石上に生ず。長さ二三尺、幅二寸ばかりにして、細かなること髪のごとし。紫黒色にして味甘く、微かに^{しおから}鹹く、極く美なり(中略)最も苔中の珍品となす。

雪苔(ゆきのり)

按ずるに、雪苔は雲州加賀浦にこれあり。ほぼ十六島苔に似て短く、紫色。冬、石面に降り、たちまち変じて苔となる。こそぎてこれを取る。夏に至っては則ち貯え難し。丹後またこれあり。

8. 出雲稽古知今図説

○幕末

十六島トハ、海苔ノ生スル島十六アリ、故ニ名付ク、当所ノ海苔ハ天下一ト称ス、古書ニモ、楯縫ノ海苔尤勝レルト有、本草啓蒙ニ云、雲州ノ十六島海苔ハ、質細ク絲ノ如クニシテ、ネバリツヨシ、其ノリ、海石ニ附テ衣ノ如ク成タルヲハギトリ、露ヲフルヒテ乾ス、故ニウツフルヒト名ツク、島ノ名モコレニ因ル、長サ大抵二三尺、至テ大成ハ丈余ナルモアリ、長サ大ナルヲ上品トナス、又広サ一寸許ニシテ、長クサキテ干タルヲ、カモジノリト云、又至テ下品ナルヲカキノリト云

9. 武鑑

○嘉永4年(1851)年版

將軍・大名及び幕府・大名の重臣、幕府御用商人ほか様々な情報をまとめたもの。

松平出羽守

時献上	正月三日、御盃台〔高砂〕	正月七日、鮮鯛	二月、十六嶋苔
帰国御礼、巻物五・三種・二荷			
在府中	四月、鮮鯛	六月、串鮓	七月六日、御鯖代黄金
	八月、真梨子・大庭梨子	十月、御茶・鯛	十月後、鶴
	十二月、鱸島鱒	五年目、御馬	

10. 大円庵御会席附

○文化六年(1809)正月十七日

向〔鯛作り身、十六嶋のり、針生姜〕
汁〔つくし、大干根、やき唐がらし〕
椀〔大鯛 切身、房菜、薄くわい〕
引物〔和らり煮鮑、露味噌あえ〕
取肴〔塩ふり、ほいろ湯 葉〕
香物〔紀の国漬〕

○文化七年正月廿二日

向〔鯖(鯖か)鯛餅之内、桜切和へかけ〕
汁〔十六嶋のり〕

椀〔大鳥、生椎茸、ふきの頭〕
引物〔煮浸し鮎、房山升〕
吸物〔白味噌、かちあさり、からし〕
取肴〔からすみ、かつ栗小口、煮染〕
香物〔浅漬〕
口取〔焼薄ゆき、干瓢〕
惣菓子〔山陰、山川〕

○同年廿六日、精進料理

向〔酢けし、牛蒡、桜葉切あえかけ〕
汁〔芽独活、十六嶋のり〕
椀〔生椎茸、角寄くわい、くるみ、露の莖〕
引物〔小椒醤油掛、角湯葉あげ〕
吸物〔神葉糖、梅干〕
肴〔ほいろいも 新まめ〕
向〔たい作りミ、十六嶋のり、はり生か〕
汁〔つくし、大干根、やき唐からし〕
椀〔大たい切ミ、房菜、薄くわい〕
引もの〔和らり煮鮑、露ミそ和へ〕
取肴〔塩ふり、ほいろゆは〕
香もの〔紀の国つけ〕

11. 出雲大社の御師

○「年々定格時々見合」（北島国造家の御師・田中数馬の記録）

寒海苔、則巻束五把 十六嶋ガヨシ。一枚五ツ切ナリ。何にてもよくつミ候分

○出雲市文化観光部文化財課所蔵 出雲大社御師版本

進上 十六嶋海苔

古しへ、神代に、悪鬼、大船に乗り来りて、国家をなやまさんとす。其時、出雲大神宮退治し給ハんとて、大石を以打給ふに、其船十六に砕けて嶋となる。其嶋ふしきにふるひうこきしによつて、十六嶋と書てうつふるひとよみならはせり。此嶋に生たる海苔を、正月三日のまに雑煮の上置にしてしよくすれハ、年中の悪気を払ふといふ。則御祈祷十六嶋のり、これ也。

■なぜ十六嶋海苔か

○超一流のブランド性を誇る産物

①破格の伝統を持つ

②超高級品の海苔

③名称の特殊性・インパクト

○ターゲットを絞った戦略

・大都市部の高所得者層

・一般向け（一口十六嶋のり）